

## MICRO CADAM Helix 2023

### 2D を極める。

#### “ 2次元 CAD のパイオニアとして、さらなる高みを ”

日々新しいテクノロジーが誕生し発展していく製造業界の中で、「ものづくり」に対する変わらない情熱と信念で MICRO CADAM Helix は、2次元 CAD ソフトウェアとしてさらに高みを目指します。

MICRO CADAM Helix 2023 では、設計業務にフォーカスし、設計現場からのリクエスト対応を中心とした即応性のある機能拡張を継続しています。また、多様化する設計環境に対応するため、他 CAD 連携や ACCESS Core の利用促進などのオープン化を推進しています。

MICRO CADAM は、今後もお客様の貴重な資産を守るため、より一層の快適な設計作業を支援いたします。

### これまでの操作性を保ちつつ、変化に柔軟に対応

#### 設計思考を妨げない直感的な操作性

設計者の思考と一致した快適な操作性が MICRO CADAM の魅力です。『設計したいイメージを図面に描くこと』そして『設計者がツールの使い方に気をとられることなく、思い通りに描けること』私たちは、そんな想いを込めて、MICRO CADAM の特徴である「使いやすさ」を追求してきました。

これからも、お客様の声に耳を傾けながら環境の変化に対応し、ものづくりに情熱をそそぐ設計者の皆さまのニーズを製品に反映していきます。



直感的な操作性を実現する MICRO CADAM 専用の入力デバイス Function Keyboard

#### 設計環境のシームレス化を実現する CAD データ変換機能

「ものづくり」の現場をシームレスに連携させるツールとして、MC 図面から DXF/DWG ファイル、MC 図面から PDF ファイル等への変換オプション・ツールをご提供しています。長く「ものづくり」に携わってきた MICRO CADAM だからこそ、2次元 CAD の特性を十分に引き出し、高品質で効率的な設計・製造を行う現場のお役に立てます。

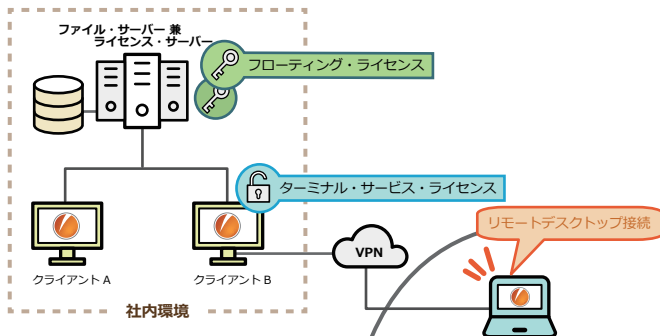
### MICRO CADAM Helix 支援サービスのメリット

「MICRO CADAM Helix 支援サービス (MCHS サービス)」とは、年額料金のライセンス使用料で最新の MICRO CADAM をご利用いただけるソフトウェア・サブスクリプション & サポート契約です。

# CADs

### MICRO CADAM を取り巻く周辺環境

「ものづくり」の現場を取り巻く環境は年々変化し、多様化しています。MICRO CADAM も様々なインテグレーションの可能性を考慮し、「お客様の設計業務の効率化のためにどのような新しい技術やオペレーティング・システムに対応すべきか?」「お客様にどのようなメリットが生まれるのか?」を常に念頭において、新しい環境に随時対応しています。昨今では新型コロナウイルスの影響による働き方の多様化に伴い、設計環境も大きく様変わりしています。MICRO CADAM では設計環境の変化にも素早く対応し、リモートワーク環境の構築を強力にサポートしています。



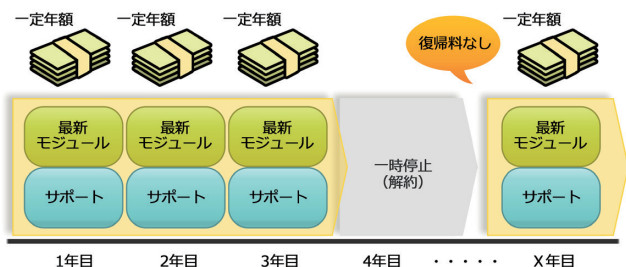
フローティング (ネットワーク) ・ライセンスの環境のみ対応。社内環境の MICRO CADAM が稼働する PC にターミナル・サービス・ライセンスを導入し、社外からリモートデスクトップ接続します。

### 新しい OS やハードウェアに対応

MCHS サービスではお客様の環境の変化にあわせ、新しい OS やハードウェアに順次対応していますので、今後の設計環境の変化における不安を抱く必要はありません。テクノロジーの動向を常に注視し、素早く追従しています。2022 年 5 月にはすべてのバージョンで、Windows 11 に対応しました。

### 低価格の年額料金で最新機能を提供

製品のバージョン・アップごとにパッケージ・ライセンスを購入しなおす必要がなく、常に最新のライセンスを利用することができます。年単位の契約ですので、ライセンスの稼働状況によってはご利用を一時休止または再開することもでき、再開時の復帰料もかからないため、お客様の CAD の使用状況に合わせた柔軟なライセンス運用が可能です。



常に一定額の年額使用料。途中解約し再契約でもペナルティはありません。再契約は自由です。

### 古いバージョンでも追加料金なしでスタート

過去に MICRO CADAM のパッケージ・ライセンスをご購入いただければ、新規バージョンのパッケージ・ライセンスを再度ご購入いただくなくても、「MCHS サービス」のご契約のみでお手持ちの MICRO CADAM 製品をより進化させることができます。MCHS サービスでは、設計環境の変化によって発生する新しいオペレーティング・システムにも対応していますので、定期的に反映される機能改善や新しい便利な機能をお使いいただきながら、旧製品で作成された貴重な図面資産を活用できます。

### 豊富なテクニカル情報と専門スタッフによる Q&A サービスを提供する専用サポートサイト

MCHS サービスでは、日本のものづくりを知るメンバーによるサポート体制で、お問い合わせ対応やリクエスト対応を行っています。出力環境の変更や OS 対応などの面でも、MCHS サービスへの加入は、お客様にとって心強いサポート・サービスと高く評価されています。MCHS サービスに加入すれば、専用サイトから機能リクエストすることはもちろん、定期的実施される拡張機能を盛り込んだ最新版のダウンロードや、豊富なテクニカル情報をご覧いただけます。



機能リクエストも可能。新規お問い合わせフォームの「お問い合わせ形態」で「その他お問い合わせ」を選択してください。

### 独自のセキュリティ機能を提供

データのやり取りの際に発生するセキュリティー・リスクに備えて「図面流出防止機能」や万一の流出に備える「セキュリティー・コード機能」などで大切な図面資産のセキュリティーを強化できます。セキュリティー対策や管理コスト削減、事業継続計画 (BCP) などを視野に入れたクラウドでの運用にも対応できます。

#### ● 不用意な流出を防止する (図面流出防止機能)

図面の流出を防止するため、利用できる資源を抑制する機能です。これまでもプリプリリッジ機能によって、ユーザー ID ごとに図面への不正アクセスを防止できましたが、さらに機能を強化し、盗難や過失による大量の図面資産の流出を未然に防ぎます。

## ● 万一の流出に備える (セキュリティー・コード機能)

図面に暗号化されたコードを埋め込むことによって、不正アクセスやデータの改ざんを防ぐ「セキュリティー・コード」を提供しています。従来のパスワード機能に類似していますが、一般利用者が各自で設定する図面のパスワードとは異なり、セキュリティー・コードは運用管理者のみが認知するよう運用することによって、より強固なセキュリティー環境が構築できます。

## お客様の声を素早く製品に反映

リリースアップは年3回。お客様のリクエストをもとに機能を拡張しています。サービス契約者専用サイトを通じて、直にお客様の声を取り上げ、お客様からのお問い合わせなどを参考に製品の機能アップに取り組んでいます。

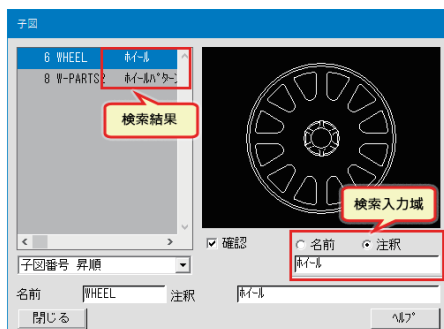
リリースアップごとに実装される機能は、従来の操作性を損なわず、より設計作業を効率化できます。

## 最新バージョン 2023 で実現した機能

最新バージョン 2023 でも、お客様のリクエストの中から、より多くのお客様に役立つと考えられる機能を厳選しており、設計現場ですぐに効率化を実感いただける内容です。

### 子図を効率的に利用できる機能

子図に注釈を付けることができるようになり、子図をより効率的に管理できます。これまでの子図一覧では、すべての子図が一覧表示されていましたが、多くの子図を使った大規模な図面では目的の子図を見つけることが困難でした。子図に注釈を付けることで、子図以外の付加情報で一覧を絞り込めるようになり、子図検索の効率が格段に向上します。



子図一覧ダイアログ・ボックスで子図を検索するとき、子図に付加した注釈でフィルタリングすることで、目的の子図が素早く見つかることができます。

### レイヤー順序の入れ替え

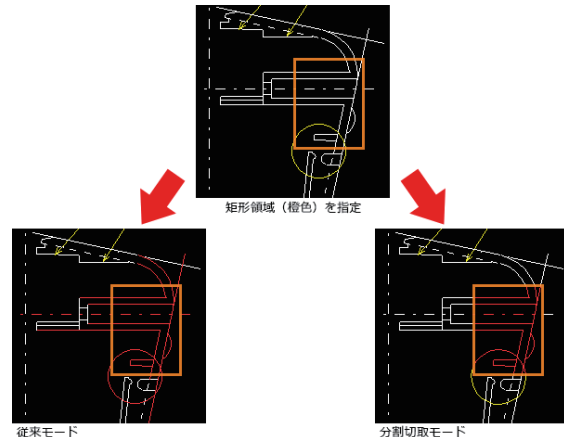
レイヤーを一覧表示するダイアログ・ボックスで、レイヤー順序の入れ替えができます。

1つずつ上下に入れ替えたり、一覧の一番上または一番下などに移動できます。移動後の状態で、レイヤー番号の振り直しも可能です。

### 矩形範囲で分割して切り取り / 削除

指定した矩形範囲で要素を分割し、切り取りや削除ができます。切り取りはファンクション<グループ>【編集】、削除は<消去>【矩形】で行います。

込み入った図面内で簡単に指定範囲内を切り取り、削除することが可能になりました。



ファンクション<グループ>【編集】→【切取】に、分割切取モードが追加されました。

### 切り取り / 貼り付けのパフォーマンス改善

図形の切り取り、または貼り付け時のパフォーマンスを改善しました。

次の機能で処理速度が向上しました。

- <グループ>【編集】→【切取】および【貼付】
- スマートコピーおよびスマート移動

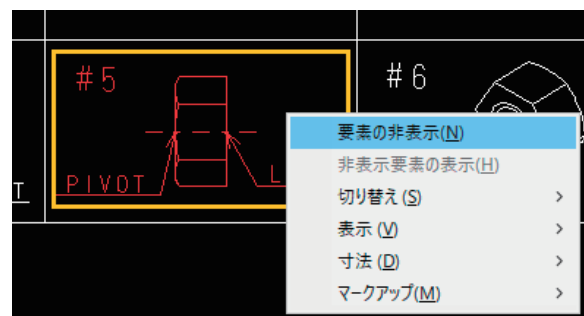
実証テストでは、約44万要素の図面、または約100万要素の図面で図面全体を切り取り、同図面に貼り付けを行ったとき、従来の処理時間と比較し「約25%」<sup>※</sup>の時間短縮という結果が得られました。

※ 当社内での実測値であり、環境により結果は異なる場合があります。

### HD XViewer の操作性向上

要素を選択、または矩形領域での指定により、対象要素を一時的に非表示状態にできます。

ポップアップ・メニュー「要素の非表示」を選択して行うため、マウス移動が少なく操作ができます。



一時的に非表示にする領域を矩形指定して、ポップアップメニューから「要素の非表示」を選択します。再表示もポップアップメニューで行います。

## Web チュートリアルもますます充実！

MICRO CADAM の概念、基本操作から運用管理の知識まで幅広い機能の学習が可能な Web チュートリアルが更に充実し、初心者から上級者まで利用可能な内容となっています。

2022 年には、PDF 変換についての操作解説・設定解説や、上級者・管理者向けの実践的な解説書として『ACCESS プログラム開発』を公開。ACCESS サンプル・プログラムも提供し、分かりやすく解説しています。

今後もわかりやすく解説したコンテンツを拡充していく予定です。

メニュー・バーから直接チュートリアルを表示できますので、ぜひ、ご活用ください。



メニュー・バー [ヘルプ] の [チュートリアル] メニューで表示できます。

## MICRO CADAM TIKIに申し込んで最新の MICRO CADAM お試し版を手に入れよう

『MICRO CADAM TIKI (Try It, Know It)』 は、MICRO CADAM を実際にお試しいただき、MICRO CADAM の良さを実感していただくための、無料お試しサービスです。

MICRO CADAM TIKI にお申し込みいただくと、MICRO CADAM の最新情報を満載したメールマガジンをお届けいたします。

また、MICRO CADAM 初心者に向けて、いつでも好きな時間に学習していただける教材や、お試し版モジュールなどを簡単なアンケートにお答えいただくだけで無料で入手できます。

**お申し込みは、下記の URL から！**

[www.cad-solutions.co.jp/micro-cadam-helix/try-mctiki/](http://www.cad-solutions.co.jp/micro-cadam-helix/try-mctiki/)

※ 右の QR コードを読み込んでアクセスできます。



## For more information

**MICRO CADAM カスタマーセンター**  
[mccc@cad-solutions.co.jp](mailto:mccc@cad-solutions.co.jp)

**MICRO CADAM Helix YouTube**  
[www.youtube.com/user/MICROCADAMHelix](http://www.youtube.com/user/MICROCADAMHelix)

**MICRO CADAM Helix Facebook**  
[www.facebook.com/MICROCADAMHelix](http://www.facebook.com/MICROCADAMHelix)



株式会社 CAD SOLUTIONS

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 5-14-6F

URL: [www.cad-solutions.co.jp](http://www.cad-solutions.co.jp)

© Copyright CAD SOLUTIONS Inc. 2022 All rights reserved.  
 11-22 Printed in Japan

MICRO CADAM, MICRO CADAM Helix は株式会社 CAD SOLUTIONS の商標です。  
 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

このパンフレットに掲載されている情報は、2022 年 11 月時点のものです。

製品、サービスなどの詳細については、弊社もしくは弊社ビジネス・パートナーの営業担当にご相談ください。